



平成 30 年 11 月 1 日

■資料提供先：岡山県政記者クラブ、岡山市政記者クラブ

# 旅行速度の向上、追突事故の減少！

さいだいじなかの

## ～国道2号西大寺中野IC交差点改良 整備効果のお知らせ～

一般国道2号西大寺中野IC（岡山市東区）では、交通事故対策として平成26年度から本線合流部に加速車線を設置し、信号機を撤去する工事を行い、平成30年2月23日（金）から交通が信号の影響を受けない合流形式に変更しました。

この度、工事完了後の状況をETC2.0プローブデータの分析により整備効果を検証しましたのでお知らせします。

### <整備効果の概要>

#### ○旅行速度の向上

- ・対策前は朝ピーク時（7時～8時台）に西大寺中野ICを先頭として約1.9kmの区間で速度低下が発生していました。
- ・対策後は、速度低下が改善され、平均旅行速度が約12km/h向上しました。

#### ○交通事故の減少

- ・対策前は年平均12.5件の交通事故が発生していましたが、対策完了後の半年間では交通事故は発生していません。

#### ○急ブレーキの発生件数の減少

- ・対策前は、西大寺中野IC交差点手前で交通量1,000台あたり53.1件の急ブレーキが発生していましたが、対策後には2.8件となり急ブレーキの発生件数が約9割減少しました。

### <問い合わせ先> 国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所

電話：086-214-2220（代表）

086-214-2475（交通対策課直通）

副所長（管理） 松元 洋之（まつもと ひろゆき）

<担当> 交通対策課長 石井 欣也（いしい きんや）

<広報担当> 計画課長 田嶋 崇志（たじま たかし）

# 国道2号西大寺中野IC交差点の事業概要

## 道路状況

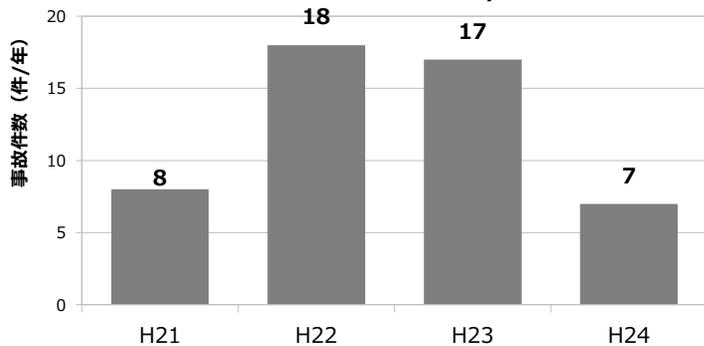
- 国道2号岡山バイパスは本線上に信号がないため、走行速度が速くなっているが、西大寺中野IC交差点においては信号制御による合流形式になっており、他の区間より速度が低下していました。そのため、朝の時間帯では、**信号を先頭とした速度低下が発生**しており、**滞留車両末尾への追突事故**が発生していました。



## 対策前の事故発生状況

- 対策前は国道2号西大寺中野インターチェンジ（上り車線）付近で、**速度低下による追突事故**が発生していました。
- また、平成22年8月・平成25年7月には、信号待ち車両に大型トラックが追突する死亡事故が発生しました。

交通事故発生件数（件/年）



[データ] 交通事故・道路統合データベース（平成21年～平成24年）  
※平成25年度より事業着手

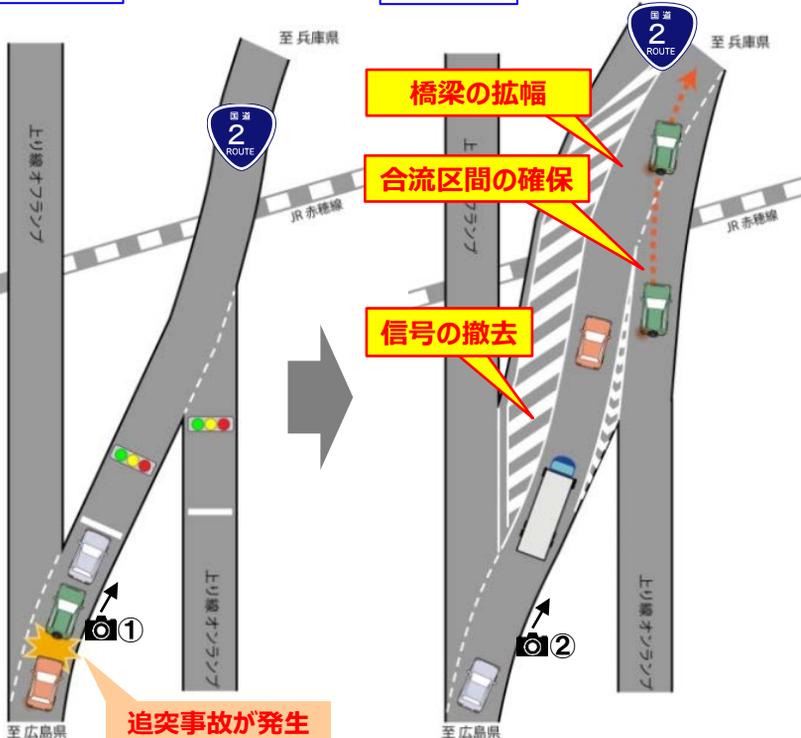
## 対策内容

- 国道2号の信号機を撤去するため、橋梁を拡幅しオンランプ合流部の加速車線を延伸し、本線と十分な合流区間を確保しました。

## 滞留の発生状況

対策前

対策後



対策前

①



対策後

②

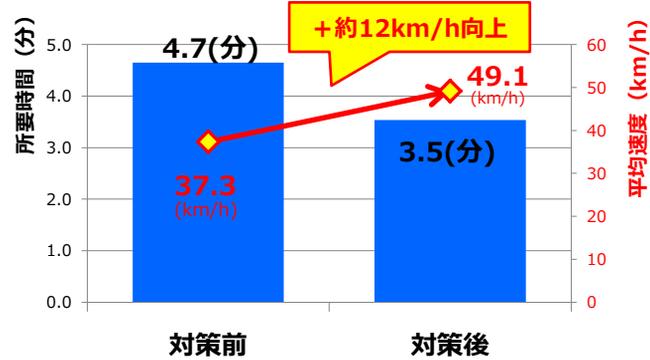


## 速度低下の改善

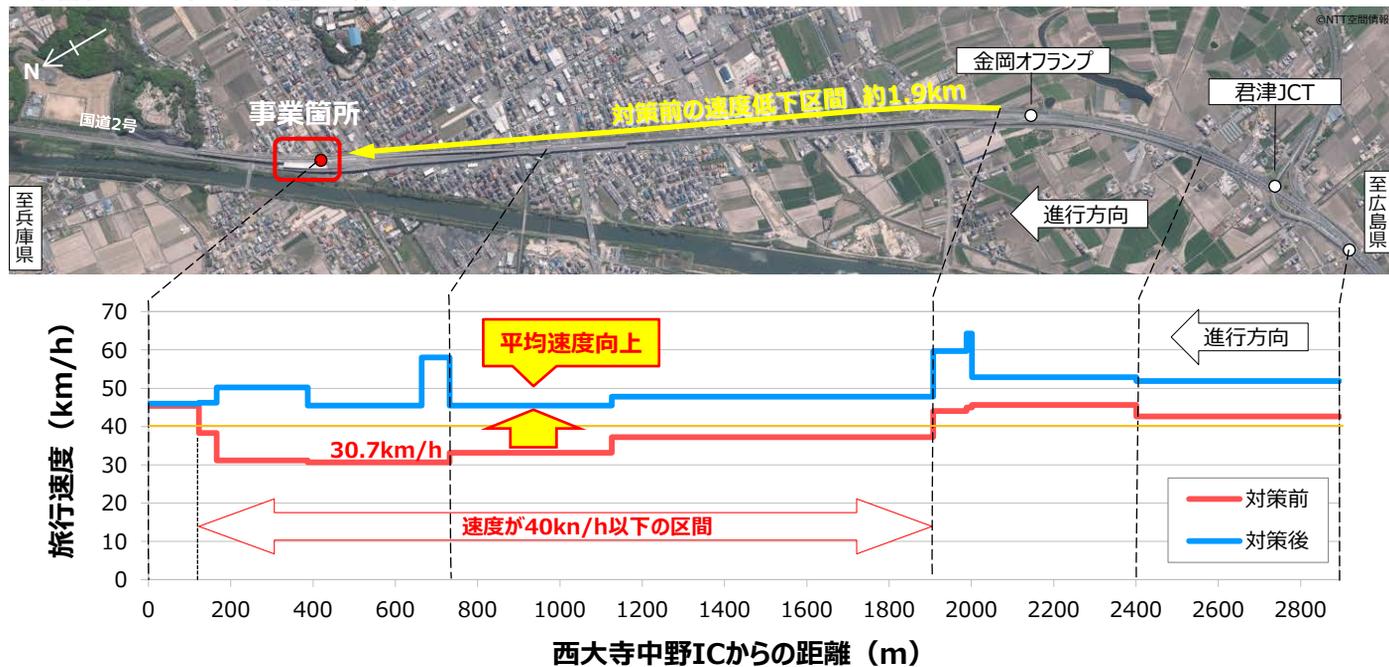
### 朝ピーク時の速度低下が改善

- 対策前は、朝ピーク時（7時～8時台）に西大寺中野ICを先頭に兵庫県方面の車線で、約1.9kmの区間で速度低下が発生していました。
- 対策後は、全区間において旅行速度が40km/h以上となり、速度低下が改善されました。
- 速度低下区間の改善により金岡オランプから西大寺中野IC交差点までの所要時間が4.7分から3.5分（1.2分短縮）となり、平均速度が11.8km/h向上しました。

金岡オランプ～西大寺中野IC交差点区間の  
所要時間と平均速度（朝ピーク時（7時台・8時台））



### 平日朝ピーク時の平均速度の分布

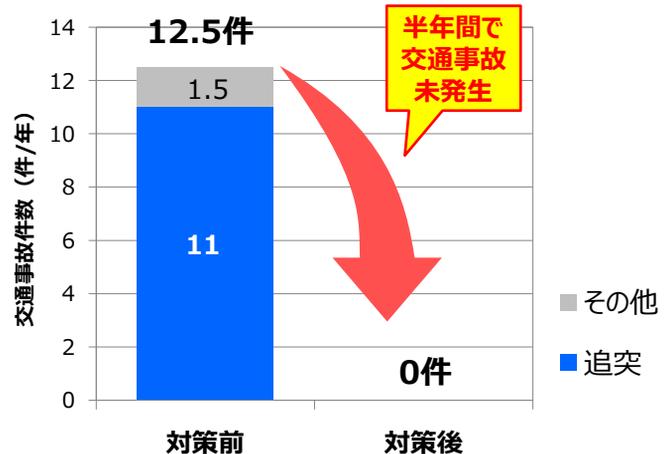


[データ] ETC2.0プローブデータにより平均旅行速度を算出（DRM区間単位）  
対策前：平成29年4月～5月 対策後：平成30年4月～5月

## 交通事故（兵庫県方面）の発生状況

### 対策完了後には交通事故は未発生

- 対策前には追突事故が年平均12.5件発生していました。
- 対策後は、交通事故は発生していません。（平成30年8月末時点）

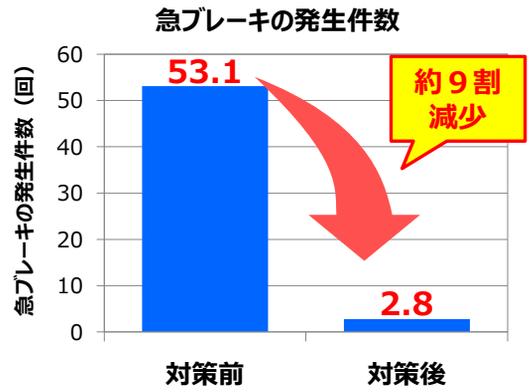


[データ] 対策前：交通事故・道路統合データベース（平成21年～平成24年）4年間の平均  
対策後：岡山県警 ぐらしの安全WebMap（平成30年3月～8月）6か月間の件数を年換算

## 急ブレーキの発生状況

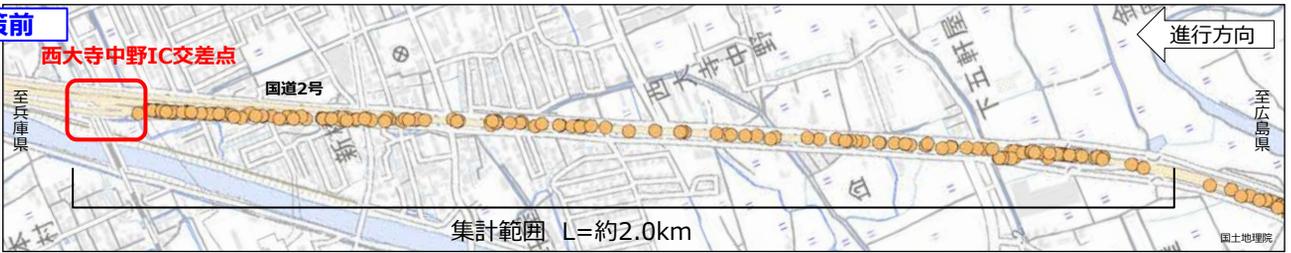
### 交差点手前での急ブレーキが減少

- 対策前は停止線手前で、1,000台あたり53.1回の急ブレーキが発生していました。
- 対策後は1,000台あたり2.8回になり、急ブレーキの発生件数が**94.8%減少**しました。



### 急ブレーキの発生位置

#### 対策前



#### 対策後



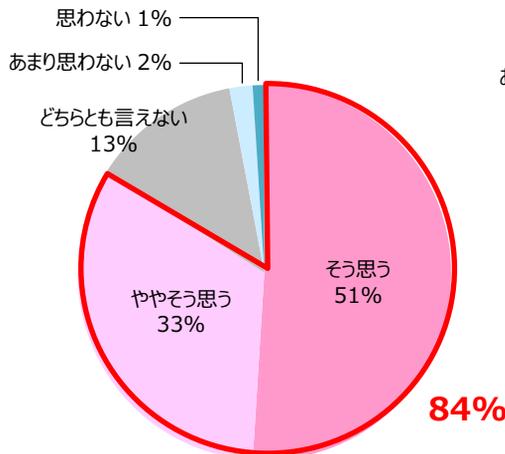
[データ] ETC2.0プローブデータ 対策前：平成29年4月～5月 対策後：平成30年4月～5月  
※ -0.3 G以下の急減速を急ブレーキとして集計

## 利用者の声

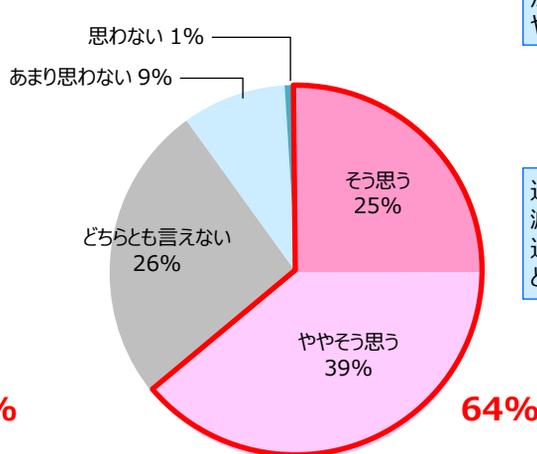
### 対策による交通状況の改善を実感

- 西大寺中野IC交差点の利用者を対象にアンケートを実施したところ、信号の撤去による走行性や、本線の旅行速度の改善を実感している回答が多くあげられました。
- 走行性が改善されたと感じる人は約84%、渋滞が改善されたと感じる人は約64%と多くの利用者が信号撤去による対策効果を実感しています。

■ 信号による停止がなくなり、走行しやすくなったと思いますか。



■ 旅行速度は以前より改善したと思いますか。



以前は混雑して時間が読めない事が多かったが、今は到着時間を読みやすくなりました。

通行量が多い本線側が信号で急に減速しなくてよくなったので、安全に通行可能なスピードの維持が可能となりました。